

▼中国

第38回柳川川柳学校

吉原 司郎(OHK)

令和4年12月5日(月)午後6時より「茶房 リエール」において、第38回柳川川柳学校が、新型コロナウイルス感染対策を万全にして開催されました。参加者は10名、欠席者は4名でした。

第37回最優秀作品受賞の伊藤嘉之さん(RSK)の乾杯の音頭、久米田眞志校長(RSK)の開催挨拶からスタートしました。

今回は14名からの投句があり、出席者10名と、欠席者2名からの不在者投票の、計12名の投票で各賞が決まりました。結果は次の通りです。

優秀作品

陽性と言われて終活やる気だし
その癖をやめてと言えず

南部 年克 (RSK)

さようなら
後藤 啓子 (OHK)

最優秀作品・校長賞

戻したい枕に付いた髪の毛

横田 真理子 (RSK)

あつという間の2時間。辻川登貴子校長補佐(OHK)の中締め時間となり会は終了しました。



茶房 リエールにて



最優秀・校長賞の横田さん(右)



優秀作品賞の南部さん(右)

麻雀同好会は楽し!

熊野 隆史(RCC)

コロナ4年目、感染症の分類変更により、医療費が一部個人負担へ移行する見通しとなった。マスクも個人の判断か、主催者の判断に任せると言う。予防接種はインフルエンザ接種並みに個人判断でと言う。

当たり前と言えば当たり前である。昔からお上にすがる癖が多少なりとも残っているのかも知れない。

麻雀同好会の例会は今月も開催される。家でじっとしては、身体や脳の衰えを感じざるを得ない。会に足を運び、脳を

活性化することは半端ない活動であろう。人と会つてのコミュニケーションは楽しいのである。



麻雀の会 2月例会



どんな役かな?